

令和7年 9月11日

神奈川県病院協会政治連盟
委員長 菅 泰博 様

神奈川県へのご要望 回答について

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より我が党に対しましての格別のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

早速ですが、本年夏の自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会議員団共催による予算要望ヒアリングにおきまして、ご提出いただきました要望書に対する8月末時点の県の回答を入手いたしましたので、取り急ぎご報告させていただきます。

なお、県からの回答について、まだまだご要望に沿う回答が得られていない点、具体性に欠ける点もございますが、我が党、医療・福祉グループにて、ご要望に対し一歩でも前進いたしますよう鋭意努力しておりますので、ご承知おきご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、ヒアリングのみならず、ご要望、ご相談がございましたら、ご懇談の機会をお作りいたしますので、何時でもお申し出頂きたいと存じます。

今後とも、我が党に対する変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

自由民主党神奈川県支部連合会

医療・福祉グループ長

医療・福祉グループ事務局長

医療・福祉グループ委員

医療・福祉グループ委員

医療・福祉グループ委員

医療・福祉グループ委員

医療・福祉グループ委員

医療・福祉グループ委員

高橋 栄一郎

榊 晴太郎

敷田 博昭

原 聡祐

神倉 寛明

川崎 修平

武田 翔

田中 洋次郎



回 答 様 式

NO	16-016	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	病院経営緊急対策会議を活用した病院経営改善の取組
要 望 要 旨	<p>2025年5月に設置された「病院経営緊急対策会議」を有効に活用し、今後の病院経営の改善、地域医療体制の維持等に向け、積極的に検討すること。</p> <p>議論の結果を踏まえ、県は、国への予算・制度要望を実施するとともに、県内の病院に対し必要な財政的支援や経営に課題を抱えた病院への相談窓口の設置を実施すること。</p>
	<p>病院経営を取り巻く厳しい環境を踏まえ、県では、短期的・中期的な視点から具体的な支援策等を検討するため、医療関係者や有識者を構成員とする「神奈川県病院経営緊急対策会議」を設置しました。</p> <p>会議でいただいた御意見も踏まえ、令和7年6月には、国へ「経済財政運営と改革の基本方針」いわゆる「骨太の方針」を見据えた要望を行ったところですが、引き続き、国への予算・制度要望を実施してまいります。また、県内の病院に対する必要な財政的支援や、経営に課題を抱えた病院への相談体制の整備について検討してまいります。</p>

回 答 様 式

NO	16-017	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健 康 医 療 局・福祉子 どもみらい 局
----	--------	------------	-------------------------------------	----	--------------------------------

件 名	2 身寄りのない人で、認知症や病気または障害により判断能力が不十分又は喪失した人への医療費等対策費（基金）の創設について
要 望 要 旨	<p>地域医療構想及び地域包括ケアを推進し、神奈川県民の誰もが安心して医療・福祉・介護を受けられるようにするためには、身寄りのない人で、認知症や病気または障害により判断能力が不十分又は喪失した人、そして医療機関や介護施設の双方が、費用面で不利益や不都合が生じないようにすることは喫緊の課題である。そこで、県は当事者にとっても医療機関にとっても費用面での課題をかい結するため、県は医療費等対策費として基金を創立すること。</p> <p>身寄りのない県民や判断能力が不十分又は喪失した県民であっても、必要な医療や介護を受けられることは重要です。</p> <p>また、そうした県民が医療や介護を受けた際に、医療機関や介護施設が患者の自己負担分の医療費・介護費の支払いを受けられず、未収金となってしまうことは課題と認識しています。</p> <p>しかし、こうした課題については、本県独自のものではなく、全国的な課題であることから、一義的には国の責任において対応するべきと考えています。</p> <p>そのため、様々な機会をとらえ、県からも国に働きかけることを検討してまいります。</p> <p>なお、身寄りがなく判断能力が不十分な人の成年後見制度の利用については、市町村職員に対する研修やアドバイザー派遣、「かながわ成年後見推進センター」での相談対応等を通じて、成年後見制度の積極的な活用を進め、引き続き、成年後見人の選定が速やかに行われるよう支援してまいります。</p>

回 答 様 式

NO	16-018	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	3 第8次保健医療計画の着実な推進
要 望 要 旨	第8次保健医療計画に基づく取組の実施に当たっては、新たに盛り込まれた新興感染症対策や医療DXを含め、神奈川県の実態に即した保健、医療及び福祉を取り巻く事情に配慮するとともに、「医師の働き方改革」の地域医療に与える影響なども踏まえながら、取り組み状況を評価・検証するなど、PDCAサイクルをしっかりと回し、計画に盛り込まれた施策・事業の着実な推進を図ること。
<p>令和6年4月から開始した第8次保健医療計画は、すべての県民が健やかに安心してらせる社会の実現に向けて、令和11年度までの6年間の総合的な保健医療施策を示したもので、第8次保健医療計画から新たに新興感染症対策や医療DXの推進の項目が設けられています。</p> <p>県では、従来から取り組んでいる地域医療構想の推進に引き続き取り組むとともに、新興感染症対策や医療DXも含めた施策を推進していきます。</p> <p>また、第8次保健医療計画では、進捗管理をより適切に行うため、達成すべき目標と取り組むべき施策の関連性を体系的に整理したロジックモデルを導入しており、今後、施策の進捗も踏まえ、各種施策に取り組んでまいります。</p>	

回 答 様 式

NO	16-019	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健 康 医 療 局・福祉子 どもみらい 局
----	--------	------------	-------------------------------------	----	--------------------------------

件 名	4 「新たな地域医療構想」の取組
要 望 要 旨	<p>これまで取り組んできた地域医療構想の取組を総括するとともに、2040年に向けた「新たな地域医療構想」の策定に当たっては、地域の実情等をしっかりと踏まえ、医療関係者だけでなく介護等の関係者とも十分に連携し取り組むこと。</p>
<p>これまで取り組んできた地域医療構想の取組の総括に向けては、令和7年度に県保健医療計画推進会議や各地域の地域医療構想調整会議を通じて、これまでの取組・成果を振り返りつつ、「新たな地域医療構想」の策定に向けた課題の抽出などの議論を進めてまいります。</p> <p>また、「新たな地域医療構想」が見据える2040年は、85歳以上の増加や人口減少がさらに進むと見込まれています。医療と介護の連携は重要な課題であり、医療・介護等の関係者の意見を丁寧に聴きながら取り組んでまいります。</p>	

回 答 様 式

NO	16-020	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	5 基準病床数等の地域の実情に合わせた見直し
要 望 旨	<p>これまでの基準病床数の考え方を改め、地域の実情にあわせた算定方法とするなど、地域の実情に合った施策を推進するよう要望すること。</p> <p>また、地域において既存の病床数で、持続可能なかたちで安定的に地域医療体制が維持できている場合には、必要以上の病床数の増を求めることのないようにすること。</p>
<p>第8次神奈川県保健医療計画における基準病床数の設定に当たっては、地域の意向を丁寧に聴き、実情にあった数値を活用するなど工夫を行ってきました。</p> <p>基準病床数の算定式は、国が設定していますので、引き続き、算定式に当てはめる数値について、都道府県での設定の自由度が拡大するよう、必要に応じて国に要望してまいります。</p> <p>また、県では、これまでも病床整備事前協議の仕組みを通じて、地域の意向を丁寧に確認してきました。今後も医療需要の動向や、地域の意向を踏まえながら、対応してまいります。</p>	

回答様式

NO	16-021	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会、神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	6 県内医療人材の確保・育成 (1) 地域枠医師等の有効な活用、学生への周知やこれまでの成果検証の実施
要 望 要 旨	キャリア形成プログラムなど、県が実施できることで責務を着実に果たすこと。また、そのための体制整備を行うこと。 あわせて、この制度の学生への早期の周知を図るとともに、これまでの取組みの成果検証を実施し、今後の取組みに活かすこと。
<p>地域枠学生・医師に対しては、令和6年度から本格的に運用を開始したキャリアコーディネーターを中心に、医学部5・6年生、臨床研修医1・2年目、専門研修最終年等に面談を行い、将来的なキャリアや従事先に関する助言を行っています。</p> <p>また、キャリア形成プログラムへの理解と加入を促進するために、既存の地域枠学生・医師に対する説明会を開催するとともに、令和7年度入学者から適用される新プログラムへの加入が必須となる受験生に対しては、令和6年度より、地域枠制度や新プログラムに関する説明会を実施しているところです。</p> <p>加えて、医科大学入学を控える高校生に向けての周知については、医師偏在の解消等を目的に本県の地域医療に従事してもらうことを強く理解してもらうとともに、高い志を持って地域枠での入学をしてもらうべく、今後も積極的な周知を行ってまいります。</p> <p>上記の取組は、これまでの地域枠の取組を検証した結果を反映したものであることから、新プログラムの着実な運用を含め、今後も検証を重ねながら、医療対策協議会等の場で議論を行ってまいります。</p>	

回 答 様 式

NO	16-022	要 望 体	公益社団法人神奈川県 病院協会、神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	-------	-------------------------------------	----	-------

件 名	6 県内医療人材の確保・育成 (2)「かながわ地域看護師」の事業推進と支援の実施
要 望 要 旨	<p>「かながわ地域看護師」制度の取組について、着実に事業が推進できるよう周知や情報提供、財政的支援の拡充及び継続など必要な支援を行うこと。</p> <p>これまで、第8次保健医療計画において、「かながわ地域看護師」を地域で育成することについての検討を進める旨を記載し、また、地域の医療機関等がスムーズに取り組めるよう令和6年3月に「かながわ地域看護師養成ガイド」を作成しました。</p> <p>令和7年度当初予算では、補助事業を予算計上し、引き続き、より多くの医療機関等に取り組めるよう、支援を開始しています。</p> <p>今後、県全体でかながわ地域看護師が育成できるような仕組みとなるよう、実習病院連絡協議会と連携し、周知や好事例の情報提供を図り、事業実績を踏まえ、引き続き、支援してまいります。</p>

回 答 様 式

NO	16-023	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会、神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	7 医師の働き方改革と地域医療の両立 (1) 医師の働き方改革の県民への広報
要 望 要 旨	<p>医師の働き方改革が地域医療に及ぼす影響について、引継ぎ、把握に努めること。</p> <p>救急医療相談事業（#7119）が本来の目的や趣旨に沿ったものになっているのか、また、県民からの相談に適切に対応できているのかなど、早期に結果を検証すること。</p> <p>これまでの県民への周知・普及啓発の取組について成果を検証し、より効果的な取組を実施すること。</p> <p>「医師の働き方改革制度」による影響については、県医療勤務環境改善支援センターによる労務管理支援を実施する中で病院の課題等を把握してまいります。</p> <p>救急医療相談事業（#7119）の検証については、令和7年5月に第1回検証会を開催し、事業検証を開始したところであり、引き続き四半期に一度程度開催しながら、県民からの相談に適切に対応できているのかなどについて検証してまいります。</p> <p>また、引き続き「上手な医療のかかり方」や適正受診について、県ホームページやリーフレットの配布等を通じて広く県民への周知を行ってまいります。</p>

回 答 様 式

NO	16-024	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会、神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	7 医師の働き方改革と地域医療の両立 (2) 地域における救急医療体制等への支援
要 望 要 旨	医師の働き方改革と地域の救急医療提供体制の維持を図るために、各 地域におけるワーキンググループによる議論を継続体を実施すること。 また、地域医療介護総合確保基金の運用見直しを行い、医療人材の確保 など救急医療の体制維持に活用できるようにすること。
<p>「医師の働き方改革制度」による影響については、県医療勤務環境改善支援センターによる労務管理支援を実施する中で病院の課題等の把握に努めるとともに、必要に応じて、各地域で開催されるワーキンググループや議論の場等を活用し、御意見を伺いながら、県としての対応策を検討してまいります。</p> <p>また、地域医療介護総合確保基金の運用については、厚生労働省に医療現場からの意見を伝え、よりニーズに即した運用となるよう働きかけを行ってまいります。</p>	

回 答 様 式

NO	16-025	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局
----	--------	---------	-------------------------------------	----	-------

件 名	8 感染症予防計画の着実な推進
要 望 要 旨	<p>新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、感染症の発生及びまん延に備えるため感染症法が一部改正されたことに伴い、感染症予防計画が改定された。</p> <p>改定された感染症予防計画では、新興感染症への対応を強化することとされている。体制の確保については、新型コロナウイルス感染症への対応を念頭に取り組むこととされ、医療提供体制等について流行の段階に分けて数値目標が設定された。</p> <p>また、医療機関が講ずべき措置等についても、あらかじめ関係医療機関等と県が協定を締結したところである。</p> <p>県は、こうした数値目標の達成や医療機関と締結した協定を踏まえ、医療機関が感染症発生時やまん延時に適切に対応できるよう医療機関に対して、必要な財政的支援等を講じること。</p> <p>さらに、当該計画は、新型コロナウイルス感染症へ対応を念頭に策定されているが、今後、新たな新興感染症の発生・まん延に対応できるよう平時より研究・検討に取り組むこと。</p>
	<p>県では、今後の新興感染症の発生時に速やかに対応できるよう、医療措置協定を締結した医療機関の感染症への対応力を強化することを目的に設備整備等への補助事業を実施しております。</p> <p>また、県は、国等との連携のもと、感染症の病原体や伝播様式、感染力、予防対策、罹患した場合や罹患後に生じ得る様々な症状等について、情報の収集、調査及び研究の充実・強化に努めてまいります。</p>

回 答 様 式

NO	16-026	要 望 団 体	公益社団法人神奈川県 病院協会／神奈川県病 院協会政治連盟	局名	健康医療局 (福祉子ども みらい 局)
----	--------	------------	-------------------------------------	----	------------------------------

件 名	国要望について、県及び全国知事会からの働きかけ
要 望 要 旨	<p>国に対する全ての要望について、県及び全国知事会等からの働きかけ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 極めて厳しい病院経営の改善を図り、持続可能な地域医療体制を構築するための社会保障関係費のあり方の見直し 2 社会保険診療報酬の適正化(入院基本料等の抜本的引上げ等)と財政的支援等 3 地域医療構想及び地域包括ケアの推進に向けた支援 4 病院の消費税問題の解決 5 病院の災害に対する強靱化対策
<p>いただいた御要望について、必要に応じ、全国知事会、国の会議などの機会を通じ、国に貴会の意見を伝えてまいります。</p>	